骨材試験報告書

(40~0)

令和 年 月 日

增毛町営黒岩砕石事業所

 増毛町長
 堀
 雅
 志

 (公
 印
 省
 略)

No. 219084

令和 3年 6月 4日

增毛町営黒岩砕石事業所

殿

この度、貴社御発注の骨材試験を完了致しましたので以下のとおり御報告致します。

建設業登録(第845号)地質調査業登録(第331号)建設コンサルタント登録(第5655号)



070-0054 旭川市 4 条西 2 丁目 1 番 1 2 号 TEL (0166) 22-7343 FAX (0166) 22-9333

試 験 概 要

試 験 名 骨材試験

産 地 名 増毛町黒岩産(安山岩)

履行期間

自 令和 3年 5月 20日

至 令和 3年 6月 4日

発 注 者 增毛町営黒岩砕石事業所

受 注 者

 建
 設
 業
 登
 録
 (第
 845号)

 地
 質
 調
 査
 業
 登
 録
 (第
 331号)

 建設コンサルタント登録
 (第
 5655号)

大地コンサルタント株式会社

主任担当者 田中 利行 担 当 者 稲垣 憲一 担 当 者

目 次

試 験 概 要

- 工 事 名
- 試 料 名 切込砕石40~0mm
- 用 途 下層路盤用
- 履行期間

自 (採取月日) 令和 3年 5月20日

至 (報告月日) 令和 3年 6月 4日

報告事項

0	材料試験総括適否表	1	
0	材料試験一覧表	2	
0	骨材のフルイ分け試験	3	
0	骨材の洗い試験	4	(上段)
0	骨材の単位体積質量試験	4	(下段)
0	粗骨材の比重及び吸水率試験	5	(上段)
0	粗骨材のすりへり試験	5	(下段)
0	硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	6	
0	破砕面の判定試験	7	(上段)
0	骨材のP I 試験	7	(下段)
0	突固めによる締固め試験	8	
0	骨材の修正CBR試験	~18	

路盤材料試験総括適否表

No. 219084

殿

令和 3年 6月 4日

産地 增毛町黒岩産(安山岩)

下層路盤 材料品質規格(切込砂利及び砕石、コンクリート再生骨材等)

			アスファル	小舗装用	コンクリー			\ \				
規格項目			下層路盤及び 歩 道 路 盤	上層路盤 (As安定処理)	下層路盤	上層路盤	切込砕石40~0㎜	適否				
修 正	C E	3 R	30%以上	_	20%以上	*1-180%以上	103.4	\bigcirc				
すりへ	り減	走量	45%以下	40%以下	45%以下	45%以下	20.5	\bigcirc				
安定性試験	骨材	クリート再生 以外の骨材	20%以下	20%以下	20%以下	20%以下	5.8	\bigcirc				
損失量		/ クリート 生 骨 材		_	_	_		_				
0.075 mm ふるい	切込砂利		9%以下	_	9%以下	_		_				
通過量	※1-2 砂 以上	皮砕面が30% この切込砂利	12%以下	_	12%以下	_	_	_				
(4.75㎜以下)		込砕石及び リート再生骨材	15%以下	_	15%以下	15%以下	13.59	\bigcirc				
表 乾	比	重	_	2.45以上	_	_	2.590	\bigcirc				
Р :	[値	6 以下	6 以下	6 以下	4 以下	NP	\bigcirc				
凍上試験	į	凍上様式	コンクリート状	_	コンクリート状	コンクリート状						
(道路土工要	綱)	凍上率%	20%未満	_	20%未満	20%未満						
軟 石	質	量	_	5%以下	_	_		_				
粘土	塊	量	_	0.25%以下	_	_	_	_				
細長いあるいは偏	平な骨	·材の含有量	_	10%以下	_	_	_	_				
摘		要	ただし、 ことがで	試験路盤により きる。		れた場合、修正	上のものを用いること。 CBR40%以上のものも る切込砂利である。					
			適否欄の○は	適否欄の○は合格×は不合格を示し、△は要注意を示す。								

凍上抑制層 材料品質規格(砂及び80mm級以下の切込砂利及び砕石、コンクリート再生骨材等)

_									
規格	項目		凍上抑制層用規定		適否				
砂	0.075mmふる	い通過量 %	**2-1 6%以下						
	0.075mm ふるい	切込砂利	9%以下						
80	通過量	※ ²⁻² 破砕面が30% 以上の切込砂利	12%以下						
mm 級	(4.75㎜以下)	切込砕石及び コンクリート再生骨材	15%以下						
以	凍 上 試 験	凍上様式	コンクリート状						
下	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	凍上率%	20%未満						
			※2-1 サンドマット用で3%以下						
	摘	要	※2-2 破砕面の判定:破砕面が質量百分率	で %混入する切込砂	利である。				
			適否欄の○は合格、△は要注意、×は不合格を示す。						

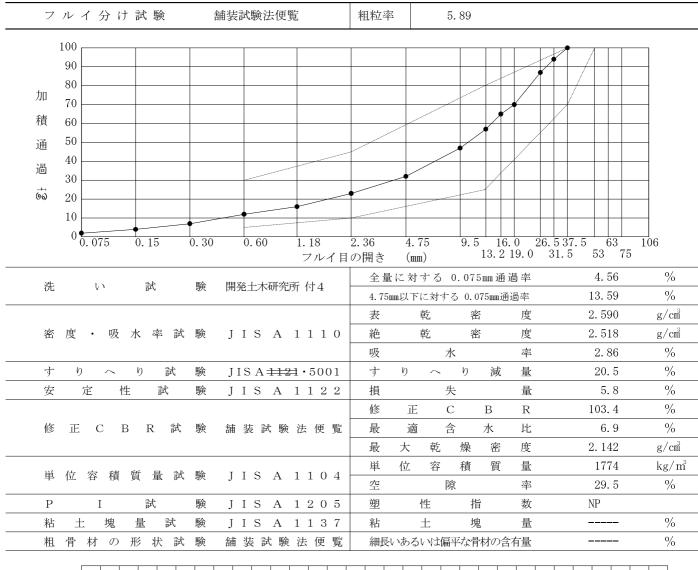
增毛町営黒岩砕石事業所

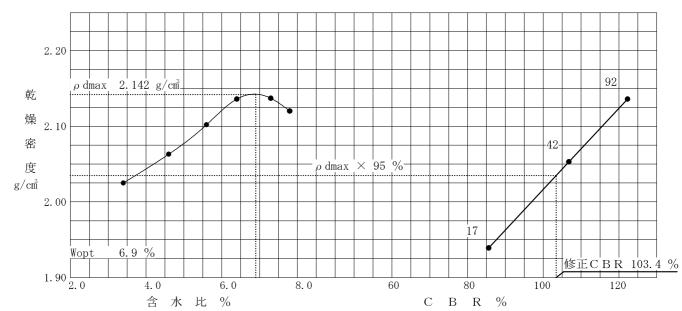
殿

試 料 切込砕石40~0mm

産 地 増毛町黒岩産(安山岩)

令和 3年 6月 4日



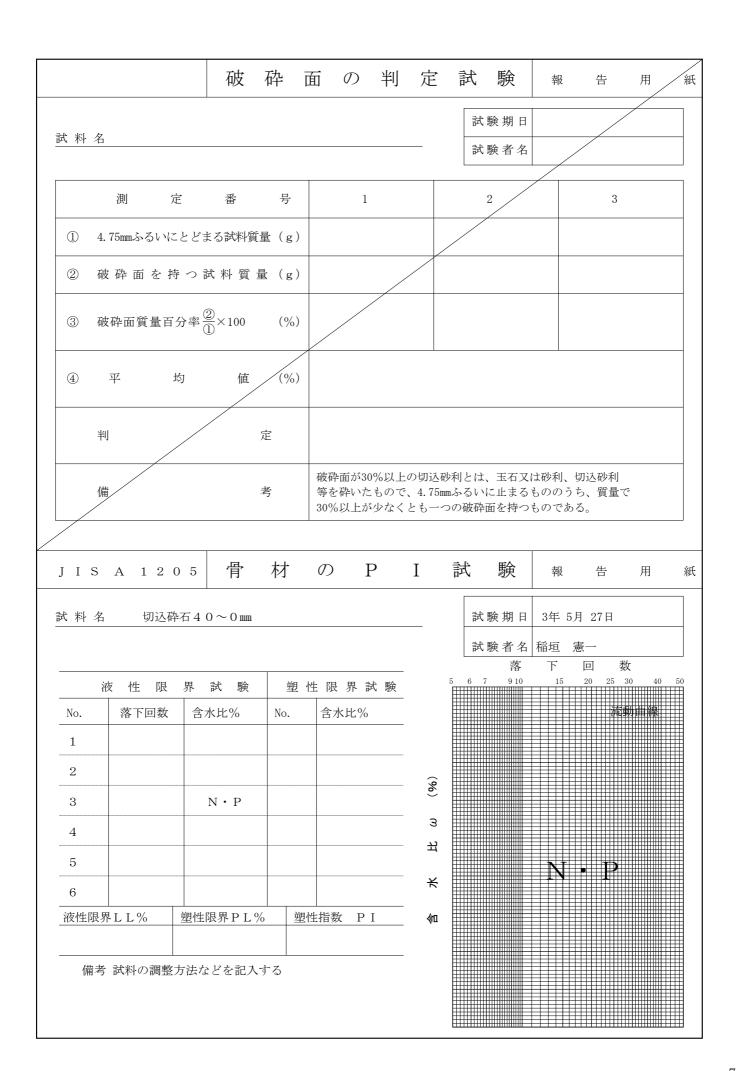


対しい 対し	【料名	扣沉劢	E 1 0 0	O mm									試験	期日	令和	3年	5月	21
開き (mm) 質量 (g) 百分率 (%) 質量 (g) 百分率 (%) 百分率	(件)石	900年	1140~	O IIIII									試験	者名	稲	垣	憲一	
106												·			-			
** 75 63 63 53	開き	(mm)	質	量 (g) 百	分率	(%)	質	量	(g)	百	ī分率	<u> </u>	(%)	百	分率	(%	<u>,)</u>
63		106																_
*** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	*	75																
37.5		63																_
31.5		53																
26.5 600 7	*	37. 5		0		(0		0				0				100)
19.0		31. 5		544		(6		544				6				94	1
16.0 460 5 3015 35 66 13.2 692 8 3707 43 57 ※ 9.5 771 9 4478 53 47 ※ 4.75 1287 15 5765 68 32 ※ 2.36 774 9 6539 77 23 ※ 1.18 609 7 7148 84 16 ※ 0.6 382 4 7530 88 12 ※ 0.3 361 4 7891 93 7 ※ 0.15 305 4 8196 96 4 0.075 178 2 8374 98 2 夏 Ⅲ 142 2 8516 100 0 合 計 8529 g 組 粒 率 5.89		26. 5		600		-	7		1144				13				8	7
13.2 692 8 3707 43 57 ※ 9.5 771 9 4478 53 47 ※ 4.75 1287 15 5765 68 32 ※ 2.36 774 9 6539 77 23 ※ 1.18 609 7 7148 84 16 ※ 0.6 382 4 7530 88 12 ※ 0.3 361 4 7891 93 7 ※ 0.15 305 4 8196 96 4 0.075 178 2 8374 98 2 ※	*	19.0		1411		1	7		2555				30				70)
※ 9.5		16. 0		460			5		3015				35				65	5
※ 4.75 1287 15 5765 68 32 ※ 2.36 774 9 6539 77 23 ※ 1.18 609 7 7148 84 16 ※ 0.6 382 4 7530 88 12 ※ 0.3 361 4 7891 93 7 ※ 0.15 305 4 8196 96 4 0.075 178 2 8374 98 2 受 皿 142 2 8516 100 0 合 計 8516 ** **Auth ** 5.89** *** *** **Auth *** **Description** **Description** **Auth *** **Description** **Description** **Auth *** **Description**		13. 2		692		8	3		3707				43				57	7
※ 2.36 774 9 6539 77 23 ※ 1.18 609 7 7148 84 16 ※ 0.6 382 4 7530 88 12 ※ 0.3 361 4 7891 93 7 ※ 0.15 305 4 8196 96 4 0.075 178 2 8374 98 2 受 皿 142 2 8516 100 0 合 計 8516	*	9. 5		771		Ç	9		4478				53		47			
※ 1.18 609 7 7148 84 16 ※ 0.6 382 4 7530 88 12 ※ 0.3 361 4 7891 93 7 ※ 0.15 305 4 8196 96 4 0.075 178 2 8374 98 2 受 皿 142 2 8516 100 0 合 計 8516 8516 100 0 財育量 8529 g 粗粒率 5.89	*	4. 75		1287		15	5		5765				68				32	2
 ※ 0.6 382 4 7530 88 12 ※ 0.3 361 4 7891 93 7 ※ 0.15 305 4 8196 96 4 0.075 178 2 8374 98 2 2 8516 100 0 6 計 8516 100 0 <li< td=""><td colspan="2" rowspan="2"></td><td>774</td><td></td><td>Ç</td><td>9</td><td></td><td>6539</td><td></td><td></td><td></td><td>77</td><td></td><td></td><td></td><td>23</td><td>3</td></li<>			774		Ç	9		6539				77				23	3	
 ※ 0.3 ※ 0.15 ※ 0.16 ※ 0.17 ※ 0.18 ※ 0.19 ※ 0.19 ※ 0.15 ※ 0.15			609		,	7		7148				84				16	3	
 ※ 0.15 ※ 0.15 ※ 0.075 178 2 8374 98 2 受 皿 142 2 8516 100 0 合 計 8516 一 一 一 100 100	*	0.6		382		2	4		7530				88				12	2
178 2 8374 98 2 2 2 2 2 2 2 2 2	*	0.3		361		4			7891			93					7	7
受 皿 142 2 8516 100 0 合 計 8516	*	0. 15		305		2	4		8196				96				4	1
合計 8516 試料質量 8529 g 粗粒率 5.89		0.075		178		4	2		8374				98				4	2
試料質量	受	Ш		142		4	2		8516			1	00				()
100 90 80 170 60 50 30 20	合	計		8516			_	_		_		_						
90 80 70 60 40 30 20	100	試料質量	8529) g		_	粗米	立率	5.8	89			_					
80 70 60 30 30 20 10															1 /			
70 60 50 8 40 20 10	90													 	$\dagger /$			
70 60 50 8 40 20 10											\rightarrow	1	+/	+	+			-
60 50 8 40 20 10	70											+	<u> </u>		#			-
50 8 40 9 30 20 10	60											1						
30 20 10 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0																		
30 20 10	3												V					
20 10 0	š 40								1/			\forall		$\dagger \dagger$				
10	30				a.m.m.m.m.				1		\rightarrow	4		+				-
	20						•					+		\vdash				-
	10										_	\perp						

開発土木研究所 付4	骨材 🗸)洗い試り	 倹	報告用紙
試 料 名	切込砕石40~0m	1		試験期日 令和 3年 5月 22日 試験者名 稲垣 憲一
測 定 番		1	2	3
A 洗う前の乾燥質量	(g)	5122	5234	4
B 洗った後4.75mmフルー ものの乾燥質量	イにとどまった (g)	3483	3401	1
C 洗った後4.75mmフルーmmフルイにとどまった	イを通過し0.075 (g) こものの乾燥質量	1418	1582	2
0.075mmフルイを通過	した乾燥質量 A-(B+C) (g)	221	251	1
(1) 75 µ を通過する量の 全量に対する百分率	$\frac{A - (B + C)}{A} \times 1$	00 4.31	4. 80	0
平均(直 (%)	4. 50	6
(2) 0.075mmフルイを通過 フルイを通過する量 に対する百分率 A-		13. 48	13. 69	9
平均	直 (%)	13. 59	9
試 料 名	切込砕石40~0㎜	n		試験期日 令和 3年 5月 22日 試験者名 稲垣 憲一
試料名_	切込砕石40~0㎜	1		試験者名 稲垣 憲一
測定番		1	2	備考
① 容器の容積	(m³		0.010	材料の状態
② 試料と水と容器の質! ③ 容器質量	Kg (Kg		21. 385	
4 試料質量 2-3			17. 690	試料の詰め方
 容器中の試料と水との容器の容積			17.030	
⑥ 含水量測定のための 試料の乾燥前の質量	(g)	0	(0
⑦ 含水量測定のための 試料の乾燥後の質量	(g)	0	(0
⑧ 単位容積質量 ⑤また	$\text{CMS} \times \frac{\overline{0}}{6} \qquad \text{(Kg)}$	(m³) 1779	1769	9
9 平 均 値	(Kg/	m³)	1774	
⑩ 表乾比重			2. 590	
① 吸 水 率	(%)		2.86	
	+100) × (9) (0) × 1000 (%)		70. 5	
13 空 隙 率 100-	① (%)		29. 5	

JIS A 1110	粗骨材の	密度お	よび吸水	率試験	報	告 用 紙	
A 101/4 <i>⊏</i>				:	試験期日	令和 3年5月22日	
試料名	切込砕石40~	~ O mm		_	試験者名	名 稲垣 憲一	
				:	試験温度	E 20	
測	定番	号	1	2		3	
① 試験温度にお	3ける水密度	(g/cm³)		0. 99	9820		
②表面乾燥	試料質量	(g)	4243. 0	4159	9. 7		
③ 水 中 試	料 質 量	(g)	2606.7	2557	7.8		
④ 表乾密度 🦠	①×② ②-③	(g/cm³)	2. 588	2. 5	592		
平	均值			2. 5	590		
⑤ 乾 燥 試	料 質 量	(g)	4124. 1	4044	1.8		
⑥ 吸水率 ^②	<u>(5)</u> ×100	(%)	2. 88	2.	84		
平	均值	(%)		2.	86		
⑦ 絶乾密度 🦠	$\begin{array}{c} (1) \times (5) \\ (2-3) \end{array}$	(g/cm³)	2.516	2. 5	520		
平	均 值			2. 518		見掛密度 (2.714)	
JISA 5001	粗骨材	· の す	り へ り	試 験	報	告 用 紙	
JISA 5001			b ~ b	· ·			
JISA 5001 <u>武料名</u>	粗骨材		b ~ b		試験期日	令和 3年5月22日	
			The Mr.		試験期目試験者名数	令和 3年5月22日	
<u>試料名</u> 粒 径	切込砕石40~	~ O mm	分球数		試験期日試験期日 教])	日 令和 3年5月22日 日 稲垣 憲一 試験前の質量	
試料名 粒 径 (mm)	切込砕石40~	~ O mm	分 球 数 (個)		試験期日試験期日 教])	日 令和 3年5月22日 石 稲垣 憲一 試験前の質量 (g)	
試料名 粒 径 (mm)	切込砕石40~	~ O mm	分 球 数 (個)		試験期日試験期日 教])	日 令和 3年5月22日 石 稲垣 憲一 試験前の質量 (g)	
試料名 粒 径 (mm)	切込砕石40~	~ O mm	分 球 数 (個)		試験期日試験期日 教])	日 令和 3年5月22日 石 稲垣 憲一 試験前の質量 (g)	
試料名 粒 径 (mm)	切込砕石40~	~ O mm	分 球 数 (個)		試験期日試験期日 教])	日 令和 3年5月22日 石 稲垣 憲一 試験前の質量 (g)	
試料名 粒 径 (mm)	切込砕石40~	~ O mm	2606. 7 2557. 8 2. 588 2. 592 2. 590 4124. 1 4044. 8 2. 88 2. 84 2. 86 2. 516 2. 518 見掛密度 (2. 714) り へり試験報告用紙 試験期日令和3年5月25 試験者名稲垣憲一 分球(個) 転数(回) (個) 転数(回) (回) 試験前の質量 (g)				
試料名 粒 径 (mm)	切込砕石40~ 質量百分率 (%)	~ O mm	分 球 数 (個)	回 転 (回 50	試験期 F 試験者名 数])	日 令和 3年5月22日 石 稲垣 憲一 試験前の質量 (g)	
試料名 粒 径 (mm) 4.75~13.2 ① 試験前の試料	切込砕石40~ 質量百分率 (%)	七 度 区	分 球 数 (個)	回 転 (回 50	試験期 E	日 令和 3年5月22日 石 稲垣 憲一 試験前の質量 (g)	
試料名 粒 径 (mm) 4.75~13.2 ① 試験前の試料	切込砕石40~ 質量百分率 (%) の全質量 コフルイに残った記	七 度 区	分 球 数 8 8	5000	試験期 E	日 令和 3年5月22日 石 稲垣 憲一 試験前の質量 (g)	

JIS	A	1 1	2 2 硫酉	酸ナトリ	ウムに	よる情	計材の	安定性語	式験 報	告	用	紙
試 験 年	. 月	日	自 3年 5月	21日~至	3年 5月	28日			試験者	稲垣	憲一	
□ A= 4£	مال م	4b	室温	(℃)	湿	度(%)	水	温 (℃)	乾	燥温度	(℃)
試験日	の状	態	2 1 ±	2	7	0 ± 1	0	2 0	± 1	1	0 5 ±	5
試		料	切込砕石4	$0\sim 0$ mm								
溶液の	種	類	Na ₂ SO ₄ (硫酮	酸ナトリウ	ム)							
とどまるフルイ				②試験 i		③試験後			損失質量百分			量 百
目の開き(mm)	の開き	(mm)	百分率(%)	群の質量		群の質量	t (g)	率(1-	<u>)</u>) ×100 (%)	分率 <u>1</u>	00 (%)	
				I 細	骨材の安気	E性試験 						
	0.	15	4. 1	_								
0. 15	0. 3	30	4. 3	_			_					
0. 30	0. 6	60	4. 8	_	<u> </u>	_	_		1.6		0. 1	
0.60	1.	18	5. 2	100	0. 0	98	3. 4		1. 6		0. 1	
1. 18	2. 3	36	7. 0	100	0. 0	97	. 0		3. 0		0.2	
2. 36	4. ′	75	9. 1	100	0. 0	95	5. 3		4. 7		0. 4	
4. 75	9.	. 5										
合	ŧ	+										
備	考							•				
				Ⅱ 粗	骨材の安気	定性試験						
4. 75	9.	. 5	13. 3		300	2	81		6. 3		0.8	
9. 5	16.	. 0	17. 3		502	4	:69		6. 6		1. 1	
16. 0	19.	. 0	5. 4	,	753	6	666		11.6		0.6	
19. 0	26.	. 5	16. 7	10	008	ć	28		7. 9		1. 3	
26. 5	37.	. 5	12.8	15	510	13	66		9. 5		1. 2	
37. 5	63.	. 0										
63. 0	75.	. 0										
合	計	 	100. 0								5.8	
観雾	₹	試験前	[個数	1			崩塌	_	はげおち	1	その他	<u>.</u>
(19.0mm以上	(19.0mm以上の粒) 異常を認				一 破壊	長状況	割和	ı	 びわれ			
備考	ź		l	l								
				Ⅲ 岩	石の安定性	生試験						
①試験前の	試料の	質量			観	3 片	以上にく	だけた粒の	数			
②試験後3	片以上	こにくだ	けた粒の質量			破壊	崩塌	 衷	 はげおち		その他	L .
3損失質量	量百分率	⊴ (1 -	①-②) ×100%		察	状況	割和	ı	ひびわれ			
備考			<u> </u>			1000						



調査件名

增毛町営黒岩砕石事業所

突固めによる土の締固め試験(測定)

- N.101 H	() mt ()	III 74 7 4 0 0		- h	m-6	l.e	1400 III	≠

試料	番号(深さ)	切込砕石40~0㎜		試 験	者 稲垣	意憲一
試	験 方 法	E – b	土質名称			
試料の	の準備方法	乾燥法	ランマー質量 Kg	4. 5	内 径	cm 15
試料の	の使用方法	非繰返し法	落下高さ cm	45	モ 高 さ ¹⁾	cm 12.5
含	試料分取後 ωο %		突固め回数 回/層	92	ド容量	V cm ³ 2209
水 比 ———	乾燥処理後 ω1 %	3. 4	突固め層数 層	3	質 量2)	g 6443
測	定 No	1	2	,	3	4
(試料	├+モールド)質量 m ₂ ²)g	11069	11210		11346	11464
湿潤額	密度 ρ _t g/cm³	2. 094	2. 158		2. 220	2. 273
平均電	含水比 ω %	3. 4	4. 6		5. 6	6. 4
乾燥	密度 ρ _d g/cm³	2. 025	2. 063		2. 102	2. 136
	容器No					
含	ma g	4626	4767		4903	5021
白	mb g	4474	4557		4643	4718
	mc g	0	0		0	0
水	ω %	3. 4	4. 6		5. 6	6. 4
	容器No					
比	ma g					
	mb g					
	mc g					
	ω %					
測	定 No	5	6		7	8
(試料	├+モールド)質量 m ₂ ²)g	11508	11490			
湿潤額	密度 ρt g/cm³	2. 293	2. 285			
平均記	含水比 ω %	7.3	7.8			
乾燥	密度 ρd g/cm³	2. 137	2. 120			
	容器No					
含	ma g	5065	5047			
Ц	mb g	4722	4683			
	mc g	0	0			
水	ω %	7.3	7.8			
	容器No					
	ma g					
比	mb g					
	mc g					
	ω %					

特記事項

令和 3年 5月 27日

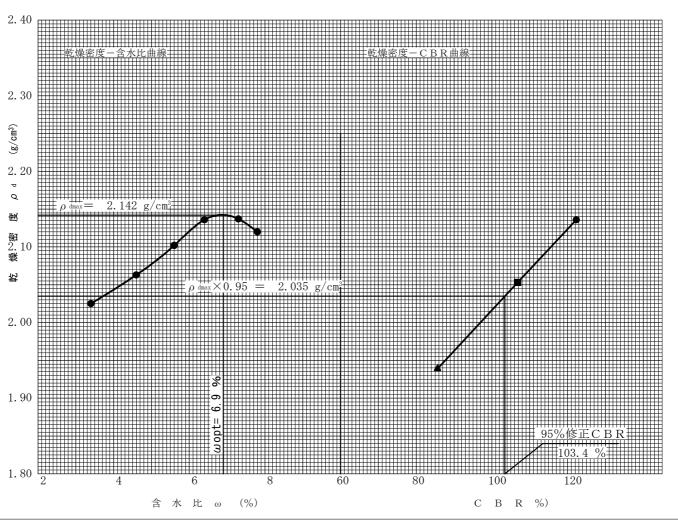
試験年月日

$$\rho d = \frac{\rho t}{1 + \omega / 100}$$

¹⁾ 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。

²⁾ モールドの質量は底板を含む

修 正 С 試 験 В R 增毛町営黒岩砕石事業所 令和 3年 6月 1日 調査件名 試験年月日 切込砕石40~0㎜ 稲垣 憲一 試料番号 (深さ) 試 験 者 1, 2, 3 4, 5, 6 7, 8, 9 供試体No 42 (3 層) 突固め回数 回/層 92 (3 層) 17 (3 層) 1.919 2.136 2.133 2.052 2.039 2.068 1.957 1.941 乾燥密度 ρ d g/cm³ 2.139 2.053 1.939 平 均 値 2.136 85.6 72.5 67.0 92.0 80.6 75.4 78.6 62.9 71.7 貫入量2.5mmにおけるCBR % 86. 1 75.5 67.2 平 均 値 100.7 131.8 121.9 113.3 107.0 112.7 76.8 94.2 85.9 貫入量5.0mmにおけるCBR % 122.3 106.8 85.6 平 均 値 95 4.5 2.142 締固め度 ランマー質量 kg 最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm³ % 6.9 最適含水比 ω opt % 修正CBR % 103.4



C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)

試 験 実 固 試 料 準 空	め 方法 「備方法 気乾燥前含水比 % 料調整後含水比ω。 %	g	ランマー質 ランマー質 落 下 高 突 固 め 層 モールド	さ cm 数 回/層 数 層 内 径 cm	4. 5 45 92 3 15 12. 5	まります。 まります まります ままま かままま ままま まままま まままま まままままままままま	opt % 6. opt % 2.14 Kg 5.0	42	
突 固 準 準備 誅	め 方 法	E-b 空気乾燥法 6.8 体 No. No.	落下高突固め回突固め層	さ cm 数 回/層 数 層 内 径 cm	45 92 3 15 12. 5	自然含水比 α 最適含水比 α 最大乾燥密度 α 荷重板質量 モールド容量 V	opt % 6. opt % 2.14 Kg 5.0	9	
計 準 空線 試	 備方法 気乾燥削含水比 % 料調整後含水比ω。 % 供 試 容 器 m。	空気乾燥法 6.8 体 No. No.	突固め回突固め層	数 回/層 数 原 内 径 cm 高 ざ ¹⁾ cm	92 3 15 12. 5	最適含水比の最大乾燥密度の荷重板質量で	o opt % 6. o dmax g/cm 2.14 Kg 5.0	9	
料準端線	気乾燥前含水比 %料調整後含水比ω。%供 試容 器m_a	6.8 体 No. No.	突固め層	数 層 内 径 cm 高 ざ cm	3 15 12. 5	最大乾燥密度の 荷重板質量 モールド容量 V	O dmax g/cm 2.14 Kg 5.0	9	
準備談案	供 試 容 器 m _a	体 No. No. g	モールド	内 径 cm 高 ざ ¹⁾ cm	15 12. 5	荷重板質量 モールド容量 V	Kg 5.0)	
常 含	供 試 容 器 m _a	体 No. No. g		高 さ ¹⁾ cm	12. 5	モールド容量 V			
	容 器 m _a	No.					7 cm 2209		
	容 器 m _a	No.	1	-	2	2		3	
	m _a	g							
	m _b								
→le		g							
//\	m _c								
		g							
比	$\omega_{\scriptscriptstyle 1}$	%							
	平均	値 ω, %	6.8		6.8		6.8	,	
-4-	(試料+モール	ド)質量 m ² 。 g	113	300	114	139	11	207	
密	モールド	質 量 m ² 1 g	62	255	64	401	6	3175	
度	湿潤	密度ρ _{ιg/cm}	2. 2	284	2. 2	281	2.	278	
	乾 燥 雹	密度ρ _d g/cm³	2. 1	39	2. 1	136	2.	133	
	水浸時間 h	時 刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	
nT/.	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
吸	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
水	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
膨	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
張	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
試	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
験	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
	72		0	0. 00	0	0.00	0	0.00	
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00	
	(試料+モー	レド) 質量 m¹g	113	343	114	189	11	250	
	膨張	比%	0.0	000	0.0	000	0.	000	
	湿潤密	度 ρỉ g/cmỉ	2. 3	303	2. 3	303	2. 297		
	乾 燥 密	度 ρả g/cmả	2. 1	39	2. 1	136	2.	133	
	平均含水比	ω	7	7. 7	7	7. 8	_	7. 7	

特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く
- 2) モールドの質量は有孔底板を含む

 $\gamma_{e}=$ $\frac{$ 供試体の膨張量 $(mm)}{$ 供試体の最初の高さ $(1~2~5~mm)} \times 100$

 $\rho_{1}^{2} = \frac{m_{3} - m_{1}}{V (1 + \gamma_{e} / 1 \ 0 \ 0)}$

 $ho_{
m d}^{2} = rac{
ho_{
m d}}{1 +
m r_{
m e} / 1 \ 0 \ 0}$

 $\vec{\omega} = \quad (\quad \frac{\rho_{\rm d}^{\rm r}}{\rho_{\rm d}^{\rm r}} - 1 \,) \; \times 1 \; 0 \; 0 \label{eq:omega_def}$

(貫入試験) C B R 試 験

增毛町営黒岩砕石事業所 調査件名

試験年月日

令和 3年 6月 1日

試料番号 (深さ) 切込砕石 $40\sim0$ mm

試 験 者

稲垣 憲一

: 件		水	浸	貫入速	ż	mm/min	1 mr	n/1 min	荷重板/	質量 Kg	g	5	. 0
			日空気中	荷重計	N o							1	
		4	日 水 浸	容	量 KN		50		較正係	数		k	N/目盛
t体N o	1				供試体N	О	2			供試体N	о 3		
入	量	荷 重	:		貫 入:	量 mm	荷	重		貫 入	量皿	荷	重
		荷重計		読。	み		荷重計		読	み		荷重計	
2	平 均	の読み	kN	1	2	平 均	の読み	kN	1	2	平 均		I KN
0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00
0.50	0.50	2. 17	2. 17	0.5	0. 50	0.50	2. 03	2.03	0.5	0. 50	0.50	1. 94	1. 94
1.00	1.00	4. 66	4. 66	1.0	1.00	1.00	4. 37	4. 37	1.0	1.00	1.00	4. 13	4. 13
1. 50	1. 50	7. 14	7. 14	1.5	1. 50	1. 50	6. 68	6. 68	1.5	1. 50	1.50	6. 32	6. 32
2.00	2. 00	9. 72	9. 72	2. 0	2.00	2.00	9. 07	9. 07	2.0	2.00	2.00	8. 55	8. 55
2. 50	2. 50	12. 33	12. 33	2. 5	2. 50	2. 50	11. 47	11. 47	2.5	2. 50	2.50	10.80	10. 80
3.00	3. 00	15. 01	15. 01	3. 0	3. 00	3. 00	13. 94	13. 94	3.0	3.00	3. 00	13. 09	13. 09
4. 00	4. 00	20. 49	20. 49	4. 0	4. 00	4. 00	19.00	19.00	4.0	4. 00	4. 00	17. 78	17. 78
5. 00	5. 00	26. 22	26. 22	5. 0	5. 00	5. 00	24. 25	24. 25	5. 0	5. 00	5. 00	22. 55	22. 55
7. 50	7. 50	41.65	41. 65	7. 5	7. 50	7. 50	38. 14	38. 14	7. 5	7. 50	7. 50	35. 11	35. 11
				10.0					10.0				
				12. 5					12. 5				
容器N c)				容器No					容器Na)		
ma g	1783	3. 0		貫 入 試	ma g	1816	5. 4		貫 入 試	ma g	1803	. 7	
mb g	1664	1. 4		験後	mb g	1697	7. 5		験後	mb g	1684	. 8	
mc g	111	1.6		の含水	mc g	157	7. 8		_ の 含 _	mc g	122	. 5	
w2 %	7	7. 6		比	w2 %	7	7. 7		比	w2 %	7	. 6	
P均値	w2 %	7. 6	j		平均値、	w2 %		7. 7	1	平均値	w2 %		7. 6
	大 2 0.00 0.50 1.00 1.50 2.00 2.50 3.00 4.00 5.00 7.50	次 量 mm 2 0.00 0.00 0.50 0.50 1.00 1.00 1.50 1.50 2.00 2.00 2.50 2.50 3.00 3.00 4.00 4.00 5.00 5.00 7.50 7.50 F器N o ma g 1783 mb g 1664 mc g 111	本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	日空気中	日空気中 荷重計 4 日水浸 容 1 2	日空気中 荷重計No	日空気中 荷重計No 日空気中 荷重計No 接談体No 日空気中 荷重計No 接談体No 日空気中 荷重計No 接談体No 日空気中 荷重計 接談 み 平 均 日重計 2	日空気中 荷重計N o	日空気中 荷重計No 1	日空気中 荷重計No 大水 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一	日空気中 存重計No 日空気中 存重計No 日空気中 存重計No 日空気中 存重計No 日で気中 存重計No 日で気中 存重計 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	日本の	日空気中 荷重計 No

JΙS	A	1211
IGS	Т	7 2 1

C B R 試 験 (室内試験)

調査件名	增毛町営黒岩砕石事業所

試験年月日

令和 3年 6月 1日

切込砕石40~0㎜

試	験	老	稲坦	憲一	-
Dr/	心大	78	1111111111	100	

	武科番号(保さ) ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ―			武	映 白	加也,	판.			
試験	方 法		締固めた土	ランマー質量 Kg		4. 5	土質名科	尔		
突固。	め方	法	E — b	落下高さ		cm	45	空気乾燥前含水	灶 %	
試料の準値	備方法		空気乾燥法	突固め回数		回/層	92	自然含水比 ω	n %	
試験	条件		水浸	突固め層数		層	3	最適含水比 ω opt %		6. 9
₩ 11 ₩ 11			日空気中		内	径 cm	15	最大乾燥密度 ρ	dmaxg/cm ³	2. 142
養生条件			4 日水浸	モールド	高	さ1) cm	12.5			
	供試体No		1		2		3			
		含水	比 w1 %	6. 8			6.8	6.8		6. 8
吸水	前	乾燥	密度 ρd g/cm³	2. 139		2. 136			2. 133	
膨 張 試		膨張	比 γ _e %	0.000		0.000		0.000		
験	後	平均	1含水比 w' %	7. 7			7.8		7. 7	
	乾燥密度 ρd' g/cm³		2. 139		2. 136		2. 133			
試験後の含水比 w2' %		7. 6		7. 7		7. 6				
入	## # B & D T 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 0 /		92.0	92. 0		85. 6			80.6	
試	試 貫入量5.0mmにおけるCBR %		131. 8		121. 9		113. 3			
験	験 CBR %		131.8		121. 9		113. 3			

平均CBR %

特記事項

1)スペーサーディスクの 高さを差引く

	# 4 4 7 7 7	- #	## 1 JL 66					
50	何里強る	5、何里-	- 負人田椒					
50								
		шш,						1
	•	●						1
		9) 					
			4					
	A		3					
								
40								
40						/		
					<i>/</i>			
E					/	- /Т		
(kN)						/		
$\overline{}$								
					<i>/</i> /	<i>/</i>		
1								
ılmıl								
20								
30					////			
柜				· · · · · · · · /	\mathcal{M}			
								
				\mathcal{I}	/			
					111111111111111111111111111111111111111	*******		
				///				
				///				
20			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	///				
20			/					
				7				
								
			// /					1
			//					
10								
10								
		<i>199</i> 7						
								1

				+++++++				
0								
0		2.	5	5. 0		7.5	10.0	12.5
				貫	入	量	10. 0 (mm)	
				只		里	(111111)	

貫え	入量mm	2. 5	5. 0
荷	供試体 No 1	12. 33	3 26. 22
	供試体 No 2	11. 47	24. 25
重	供試体 No 3	10. 80	22. 55
標準	声荷重 KN	13. 4	19.9

C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)

調査	件名	増毛町	営黒岩砕石事業所	听	試	は験年 月日	令和 3年 6	月 1日	
試料	番号	· (深さ)	切込砕石4(O ~ O mm		計	·····································	稲垣 憲一	
試	験	方 法	締固めた土	ランマー質	質量 Kg	4. 5	土質名	称	
突	固	め方法	E — b	落 下 高	さ cm	45	自然含水比。	on %	
試	準	備方法	空気乾燥法	突固め回] 数 回/層	42	最適含水比。	opt %	6. 9
料準	空気	乾燥前含水比 %		突固め層	数層	3	最大乾燥密度(o dmax g/cm² 2.	. 142
備	試料	調整後含水比ω。%	6.8	モールド	内 径 cm	15	荷重板質量	Kg 5.	. 0
					高 さ ¹⁾ cm	12. 5	モールド容量 【	7 cm 2	209
		供 試	体 No.	4	1	į	5		6
		容器	₽ No.						
含		n	n _a g						
水		n	n _b g						
/10		n	n _c g						
比		α), %						
		平均	値 ω, %	6.8		6.8		6.8	
		(試料+モー)	レド)質量 m₂ g	111	134	111	177	11289	
密		モール	ド質量m゚g	62	292	6;	365		6410
度		湿潤	密 度ριg/cml	2.	192	2.	178		2. 209
		乾燥	密 度ρd g/cm²	2. ()52	2.0	039		2. 068
		水浸時間 h	時 刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
nT/.		0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
吸		1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
水		2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
膨		4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
張		8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
試		24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
験	:	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
		72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
		96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
		(試料+モー	-ルド) 質量 m [®] g	111	188	11:	226		11342
		膨張	比%	0. (000	0.0	000		0.000
		湿潤密	度 ρỉ g/cmỉ	2. 2	216	2. 2	201		2. 233
		乾 燥 密	度 ρ' g/cm d	2. 0)52	2.0	039		2. 068
		平均含水比	ω		3. 0	,	7. 9		8. 0

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く
- 2) モールドの質量は有孔底板を含む

$$\gamma_e = \frac{$$
供試体の膨張量 $(mm)}{$ 供試体の最初の高さ $(1~2~5~mm)$ $\times 100$

$$ho_{
m i}^2 = rac{{
m m}_3 - {
m m}_1}{{
m V} \; \left(\; 1 + \gamma_{
m e} \; \diagup \; 1 \; 0 \; 0 \;
ight)}$$

$$ho_{
m d}^2 = rac{
ho_{
m d}}{1 + {
m r_e} / 1 \,\, 0 \,\, 0}$$

$$\vec{\omega} = \quad (\quad \frac{\rho_{\rm d}^{\rm r}}{\rho_{\rm d}^{\rm r}} - 1 \,) \; \times 1 \; 0 \; 0 \label{eq:omega_def}$$

C B R 試 験 (貫入試験)

調査件名 增毛町営黒岩砕石事業所

試験年月日

令和 3年 6月 1日

試料番号 (深さ)

切込砕石40~0㎜

試 験 者

稲垣 憲一

	デ (徐さ)	97/27177	140 -0					邱	姎 白	刊日本			
試 験	条件		水	.浸	貫入速	さ	mm/min	1 mm/1 min 荷重板質量 Kg					5. 0	
				日空気中	荷重計	N o]	l
養生条件	:		4	日水浸	容	量 KN		50		較正係	数		l	N/目盛
(I	供試体N o		4			供試体N	Ιο	5			供試体N	о 6	,	
	貫 入	量 mm	荷 重	Ī		貫 入	量 mm	荷	重		貫 入 :	量 ㎜	荷	重
読	み		荷重計		読	み		荷重計		読			荷重語	+
1	2	平 均	の読み	kN	1	2	平均	の読み	I KN	1	2	平 均	の読み	I kN
0	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00
0. 5	0.50	0. 50	1.81	1.81	0.5	0. 50	0. 50	1.74	1.74	0.5	0. 50	0.50	1. 85	1. 85
1. 0	1.00	1. 00	3. 82	3. 82	1.0	1.00	1.00	3. 73	3. 73	1.0	1.00	1.00	3. 96	3. 96
1. 5	1. 50	1. 50	5. 88	5. 88	1.5	1. 50	1. 50	5. 72	5. 72	1.5	1.50	1.50	6. 10	6. 10
2. 0	2.00	2. 00	7. 97	7. 97	2.0	2. 00	2. 00	7. 71	7. 71	2.0	2.00	2.00	8. 32	8. 32
2. 5	2. 50	2. 50	10. 10	10. 10	2. 5	2. 50	2. 50	9. 71	9. 71	2.5	2. 50	2. 50	10. 53	10. 53
3. 0	3.00	3. 00	12. 26	12. 26	3.0	3. 00	3. 00	11.74	11.74	3.0	3.00	3.00	12. 81	12. 81
4. 0	4. 00	4. 00	16. 69	16. 69	4. 0	4. 00	4. 00	15.85	15. 85	4.0	4.00	4.00	17. 53	17. 53
5. 0	5. 00	5. 00	21. 29	21. 29	5. 0	5. 00	5. 00	20.04	20. 04	5. 0	5. 00	5. 00	22. 43	22. 43
7. 5	7. 50	7. 50	33. 47	33. 47	7. 5	7. 50	7. 50	30.86	30.86	7. 5	7. 50	7. 50	35. 55	35. 55
10.0					10.0					10.0				
12. 5					12. 5					12. 5				
-	容器Nc)				容器N。	0				容器No			
頁 入 試	ma g	1842	2. 1		頁 入 試	ma g	1806	5. 6		入試	ma g	1942	. 3	
験後	mb g	1719	9. 7		験後	mb g	1687	7. 5		験後	mb g	1809	. 6	
貫入試験後の含水比	mc g	176	5. 2		貫入試験後の含水比	mc g	158	3. 6		貫入試験後の含水比	mc g	124	. 3	
比	w2 %	7	7. 9		比	w2 %	7	'. 8		比	w2 %	7	. 9	
	平均値	w2 %	7. 9	9		平均値	w2 %		7.8		平均値 v	w2 %		7. 9

JΙS	A	1211
T.G.S	Т	7 2 1

C B R 試 験 (室内試験)

調香件名	增毛町営黒岩砕石事業所
加伯什么	

試験年月日

令和 3年 6月 1日

試料番号	(深さ)

切込砕石40~0㎜

試 験 者 稲垣 憲一

	(IXC	,	72 H H I U				li-V	湖大 1	110-52 /		
試験	方 法		締固めた土	ランマー質量	Kg		4. 5	4.5 土 質 名 称			
突 固	め方	法	E-b	落下高さ cm		45	45 空気乾燥前含水片				
試料の準備	備方法		空気乾燥法	突固め回数		回/層	42	自然含水比 ω	n %		
試 験	条件		水浸	突固め層数		層	3	最適含水比 ω	opt %	6. 9	
学 / 1. 夕 / 1.	⇒ 1. 欠 //.		日空気中	- 18	内	径 cm	15	最大乾燥密度 ρ	dmaxg/cm ³	2. 142	
養生条件			4 日水浸	モールド	高	호1) cm	12. 5				
		供声	t 体 No	4			5			6	
-77	含水比 w1 %			6.8		6.8			6.8		
吸水	前	乾燥	密度 ρ _d g/cm ³	2. 052			2. 039	2. 039		2.068	
膨 張		膨張	比 γ e %	0.000			0.000			0.000	
試験	後	平均	含水比 w' %	8.0			7.9			8.0	
		乾燥密度 ρd'g/cm³		2. 052			2. 039	2. 039		2.068	
貫	試験後		比 w2'%	7. 9		7.8	7.8		7. 9		
入	貫入量	2.5mm/	こおけるCBR %	75. 4			72. 5			78.6	
試	貫入量	5.0mm/	こおけるCBR %	107. 0			100. 7			112.7	
験		СВК	%	107.0			100. 7			112.7	

平均 C B R % 106.8

特記事項

1)スペーサーディスクの 高さを差引く

50	荷重強さ、荷重-貫入曲線					A. P.
50						1
	4					1
	5					
	A 6					
	U					
40						
=						
-						
1 101 1			//	<i>/</i>		
				/		
			///			
柜						
20						###### -
		/				
						- 1
						#### ### ;
10						
						-
0						
0	2.5	_ 5.0		7.5	10.0	12.5
		貫	入	量	10. 0 (mm)	

貫え	人量mm	2.	5	5.	0
荷	供試体 No 4	10.	10	21.	29
	供試体 No 5	9.	71	20.	04
重	供試体 No 6	10.	53	22.	43
標準	善荷重 KN	13. 4		19.	9

C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)

調査	件名	増毛町	営黒岩砕石事業所	沂		討	は験年 月日	令和 3年	6月 1日
試料	番号	景 (深さ)	切込砕石4() ~ 0 mm		討	·····································	稲垣 憲-	_
試	験	方 法	締固めた土	ランマー質	質量 Kg	4. 5	土質名	称	
突	固	め方法	E — b	落 下 高	さ cm	45	自然含水比。	on %	
試	準	備方法	空気乾燥法	突固め回] 数 回/層	17	最適含水比。	opt %	6. 9
料準	空気	「乾燥前含水比 %		突固め層	数層	3	最大乾燥密度(O dmax g/cm²	2. 142
備	試料	調整後含水比ω。%	6.8	モールド	内 径 cm	15	荷重板質量	Kg	5. 0
	•				高 さ ¹⁾ cm	12. 5	モールド容量 【	7 cm³	2209
		供 試	体 No.	7	7	3	8		9
		容 暑	₽ No.						
含		n	l _a g						
水		n	l _b g						
		n	n _c g						
比		α), %						
		平均	値 ω, %	6.8		6.8			6.8
		(試料+モー)	レド)質量 m ² g	109	927	10	793		11007
密	ì	モール	ド質量m ² g	64	401	6	176		6427
度	:	湿潤	密 度ριg/cm³	2. ()49	2. (090		2. 073
		乾燥	密 度 ρ _d g /cm²	1. 9	919	1. 9	957		1. 941
		水浸時間 ŀ	時 刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読	形形量 mm
吸		0		0	0.00	0	0.00	(0.00
		1		0	0.00	0	0.00	(0.00
水		2		0	0.00	0	0.00	(0.00
膨		4		0	0.00	0	0.00	(0.00
張		8		0	0.00	0	0.00	(0.00
試		24		0	0.00	0	0.00	(0.00
験	ì	48		0	0.00	0	0.00	(0.00
		72		0	0.00	0	0.00	(0.00
		96		0	0.00	0	0.00	(0.00
		(試料+モー	-ルド) 質量 m³ g	109	982	108	852		11067
		膨張	比%	0. (000	0. (000		0.000
		湿潤密	度 ρỉ g/cmỉ	2. (074	2.	117		2. 100
		乾 燥 密	度 ρả g/cmỉ	1. 9	919	1. 9	957		1. 941
		平均含水比	ω	8	3. 1	:	8. 2		8. 2

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く
- 2) モールドの質量は有孔底板を含む

$$\gamma_e = \frac{$$
供試体の膨張量 $(mm)}{$ 供試体の最初の高さ $(1~2~5~mm)$ $\times 100$

$$ho_{i}^{2} = rac{m_{3} - m_{1}}{V (1 + \gamma_{e} / 1 \ 0 \ 0)}$$

$$ho_{
m d}^{
m r} = rac{
ho_{
m d}}{1 + {
m r}_{
m e} \, / \, 1 \, \, 0 \, \, 0}$$

$$\vec{\omega} = \quad (\quad \frac{\rho_{\rm d}^{\rm r}}{\rho_{\rm d}^{\rm r}} - 1 \,) \; \times 1 \; 0 \; 0 \label{eq:omega_def}$$

(貫入試験) C B R 試 験

調査件名 增毛町営黒岩砕石事業所

試験年月日

令和 3年 6月 1日

試料番号 (深さ) 切込砕石 $40\sim0$ mm

稲垣 憲一 試 験 者

р (() 1 ⊞ ()	, (DICC	,												
試 験	条件		水	浸	貫入速	さ	mm/min	1 mm	/1 min	荷重板	質量 Kg	3	5	. 0
				日空気中	荷重計	N o							1	
養生条件	:		4	日水浸	容	量 KN		50		較正係	数		k	N/目盛
供	共試体No)	7			供試体N	0	8			供試体N	o)	
	貫 入	量 mm	荷 重			貫 入:	量 mm	荷	£		貫 入	量 mm	荷	重
読	み		荷重計		読	み		荷重計		読。	み		荷重計	-
1	2	平 均	の読み	kN	1	2	平均	の読み	kN	1	2	平 均	の読み	I kN
0	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00
0. 5	0. 50	0. 50	1. 68	1. 68	0.5	0. 50	0. 50	1.81	1.81	0.5	0. 50	0.50	1. 72	1. 72
1. 0	1.00	1. 00	3. 46	3. 46	1.0	1.00	1.00	3.80	3.80	1.0	1.00	1.00	3. 61	3. 61
1. 5	1. 50	1. 50	5. 17	5. 17	1. 5	1. 50	1. 50	5. 77	5. 77	1.5	1. 50	1.50	5. 45	5. 45
2. 0	2.00	2. 00	6.84	6. 84	2.0	2.00	2.00	7. 71	7. 71	2.0	2.00	2.00	7. 24	7. 24
2. 5	2. 50	2. 50	8. 43	8. 43	2. 5	2. 50	2. 50	9. 61	9. 61	2.5	2. 50	2.50	8. 98	8. 98
3. 0	3.00	3. 00	9. 95	9. 95	3.0	3. 00	3. 00	11.52	11. 52	3.0	3. 00	3.00	10. 70	10. 70
4. 0	4.00	4. 00	12. 76	12. 76	4.0	4.00	4. 00	15. 18	15. 18	4.0	4. 00	4.00	13. 99	13. 99
5. 0	5. 00	5. 00	15. 28	15. 28	5. 0	5. 00	5. 00	18. 75	18. 75	5. 0	5. 00	5. 00	17. 10	17. 10
7. 5	7. 50	7. 50	20. 34	20. 34	7. 5	7. 50	7. 50	27. 13	27. 13	7. 5	7. 50	7. 50	24. 07	24. 07
10.0					10.0					10.0				
12. 5					12. 5					12.5				
	容器N	Э				容器No					容器Na)		
買 入 試	ma g	1786	5. 3		頁 入 試	ma g	1847.	. 2		頁 入 試	ma g	1906	. 5	
験後	mb g	1664	1. 4		後	mb g	1716.	. 7		後	mb g	1773	. 0	
貫入試験後の含水比	mc g	138	3. 3		貫入試験後の含水比	mc g	111.	. 2		貫入試験後の含水比	mc g	116	. 1	
比	w2 %	8	3. 0		比	w2 %	8.	. 1		比	w2 %	8	. 1	
	平均値	w2 %	8. ()		平均值,	w2 %	8	. 1		平均値	w2 %		8. 1

JΙS	A	1211
T.G.S	Т	7 2 1

R 試 験 (室内試験) С В

調香件名	增毛町営黒岩砕石事業所
加伯什么	

試験年月日

令和 3年 6月 1日

切込砕石40~0㎜

稲垣 憲一 試 験 者

試験	方 法		締固めた土	ランマー質量	Kg	4. 5	4.5 土 質 名 科			
突固。	め方	法	E — b	落下高さ cm		45	45 空気乾燥前含水			
試料の準備	備方法		空気乾燥法	突固め回数	回/層	17	自然含水比 ω	n %		
試験	条 件		水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 ω	opt %	6. 9	
* 1		日空気中		内径。		15	最大乾燥密度 ρ	dmaxg/cm ³	2. 142	
養生条件			4 日水浸	モールド	高 さ ¹⁾ cm	12.5				
		供記	t 体 No	7		8			9	
-77	含水比 W1 %			6.8		6.8			6.8	
吸水	前	乾燥	密度 ρd g/cm³	1. 919		1. 957			1.941	
膨張		膨張	比 γ e %	0.000		0.000			0.000	
試験	後	平均	含水比 w' %	8.1		8. 2			8.2	
		乾燥	密度 ρd'g/cm³	1. 919		1. 957		1.941		
貫	試験後	試験後の含水比 w2' %		8.0		8. 1			8. 1	
入	貫入量	2.5mm/	こおけるCBR %	62.9		71. 7			67. 0	
試	貫入量	5.0mm/	こおけるCBR %	76.8		94. 2			85. 9	
験		СBR	%	76.8		94. 2			85. 9	

平均 С В R % 85.6

特記事項

1)スペーサーディスクの 高さを差引く

	###荷重強さ	、 荷重 – 貫入曲線		**********			д.
50							
							
	•						

							######
							######
40							
10							
$\widehat{}$							
(kN)							
$\stackrel{\circ}{\sim}$							
dmil							*************
₩							######
							######
30							
							######
柜							
14					/T		
					4111111111111111111		
				\mathcal{M}			######
							#######
20							
20							- 1111111
			\cdots				
				1			
							######
10							
10							
		// 					
							
							#####
0	/						
0		2.5	5.0		7.5	10.0	12.5
-			貫	7.	量	(mm)	
			只	/\	里	(111111)	

貫え	人量mm	2.	5	5.	0
荷	供試体 No 7	8.	43	15.	28
	供試体 No 8	9.	61	18.	75
重	供試体 No 9	8.	98	17.	10
標準	単荷重 KN	13. 4		19.	9